

- 問1 神奈川県は日本でも有数の製造品出荷額を誇りますが、その工業的特色を支える京浜工業地帯の成り立ちや構造について、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 県内で産出される石炭や鉄鉱石などの豊富な地下資源を背景に、明治時代から官営模範工場を中心とした重工業化が進められた。 | 2. 内陸部の広大な平野部を活用し、周辺の農村から供給される農作物を原料とした食品加工や繊維工業などの軽工業が中心となっている。 | 3. 都心の消費地に近い利点を活かし、住宅街の中に小規模な町工場が密集して、衣類や日用雑貨などの生活用品を主に生産している。 | 4. 東京湾沿岸の良好な港湾環境を活かして埋め立てが進められ、製鉄所や石油化学コンビナート、自動車工場などの重化学工業が発展した。 |
|---|--|--|---|
- 問2 地方別の農業産出額の構成を示した統計において、野菜の占める割合が約40%と極めて高く、花きも約8%に達している一方、米の割合が10%台にとどまっている地方があります。このように、大都市という巨大な消費地に近い利点を生かし、新鮮な野菜や花などを生産して出荷する農業の形態を何といいますか。（2019年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 適地適作 | 2. 近郊農業 | 3. 促成栽培 | 4. 抑制栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問3 北海道、秋田県、群馬県、富山県の4道県における農業産出額の内訳を比較した統計において、コメの産出額が全体の1割に満たない一方で、畜産と野菜の産出額を合わせると全体の約8割を占めるという特徴を持つ県はどこですか。（2017年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 富山県 | 2. 秋田県 | 3. 北海道 | 4. 群馬県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問4 関東平野の広範囲に見られる、富士山などの火山から噴き出した灰が長い年月をかけて降り積もってきた、鉄分が酸化したことによる赤みを帯びた土の層を何と呼びますか。（2026年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 真砂土 | 2. 泥炭層 | 3. シラス | 4. 関東ローム |
|--------|--------|--------|----------|
- 問5 千葉県は、京葉工業地域を中心とした製造業が盛んな一方で、農業も非常に活発です。特に野菜の産出額が全国的に高い水準にありますが、このように大消費地である都市の周辺で行われる、新鮮さが求められる野菜などを生産する農業の形態を何と呼びますか。（2024年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 抑制栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 適地適作 | 4. 促成栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問6 関東地方に位置する都県のうち、東北地方（福島県）とのみ境界を接している県は2つあります。これらの県の県庁所在地の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|-------------|------------|--------------|
| 1. 宇都宮市とさいたま市 | 2. 水戸市と宇都宮市 | 3. 水戸市と前橋市 | 4. 前橋市とさいたま市 |
|---------------|-------------|------------|--------------|
- 問7 多くの外国籍住民が暮らす地域では、言語や文化の違いを認め合い、地域社会の対等な構成員として共に生きていく「多文化共生」の考え方が重視されています。群馬県大泉町におけるこの取り組みの具体例として正しいものはどれですか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 町内にブラジル人が多く居住している実態に合わせ、公共施設の案内をポルトガル語で表記している | 2. 輸出を促進するため、町内の全工場における公用語を日本語から英語に変更している | 3. 外国籍住民専用の居住エリアを設け、日本の伝統的な習慣を強制しない仕組みを作っている | 4. 外国籍住民を観光親善大使に任命し、海外向けのSNS発信を強化して観光客を呼び込んでいる |
|--|---|--|--|
- 問8 ある地域の居住者100人あたりの昼間人口の割合を示す「昼間人口比率」について、東京都の統計（2015年）では昼間人口が約1,592万人、夜間人口が約1,352万人となっています。このデータから導き出される東京都の状況について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 居住者数と勤務者数がほぼ一致しているため、昼間人口比率が100前後で安定している | 2. 周辺県への勤務・通学による流出が多いため、昼間人口比率が100を下回っている | 3. 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている | 4. 夜間人口が昼間人口を大幅に上回っており、昼間人口比率が100未満の数値を示している |
|---|---|--|--|
- 問9 昼夜間人口比率は、ある地域の夜間人口に対する昼間人口の割合を示したものです。ある地域における「昼間人口」を算出するための正しい計算式として適切な説明はどれですか。（2022年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. その地域の夜間人口に、地域外へ通勤・通学する人を加え、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を引く。 | 2. その地域の夜間人口に、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加え、さらに他市区町村へ転出する人を加える。 | 3. その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、さらに他市区町村から転入してくる人を引く。 | 4. その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加える。 |
|--|---|--|--|
- 問10 国土地理院の発行する地形図において、皇居外苑の南側に位置し、法務省や警視庁といった官公庁の建物に隣接して記載されている歴史的建造物（門）の名称として正しいものを選択してください。（2015年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 桜田門 | 2. 半蔵門 | 3. 日比谷門 | 4. 二重橋 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問11 1985年に発行された八王子市の地形図では山地や森林が広がっていた地域が、2015年の地形図では大規模な区画整理が行われ、新たな住宅地へと変化しています。この地域の開発に伴い、新しく地図上に描き加えられた鉄道駅の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------------|----------|--------|
| 1. 高尾駅 | 2. 八王子みなみ野駅 | 3. 北八王子駅 | 4. 片倉駅 |
|--------|-------------|----------|--------|
- 問12 2021年の千葉港の貿易統計において、輸入額全体の約54.5%を石油が占めている一方で、輸出額の上位には石油製品（30.6%）や鉄鋼（21.0%）が並んでいます。このような貿易品目の構成から判断できる、千葉港の港湾としての性質として最も適切なものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 日本各地で生産された自動車を海外へ輸出することに特化した、自動車専用の輸出港 | 2. 首都圏の膨大な人口を支えるために、海外から食料品や衣類を大量に輸入する商業港 | 3. 近隣の成田国際空港と連携し、電子部品や精密機械を世界各地に送り出す航空貨物の中継港 | 4. 周辺の京葉工業地域において、輸入した資源を加工し製品として出荷する役割を担う工業港 |
|---|---|--|--|
- 問13 関東地方の各都県の工業について述べた次の文のうち、2011年の統計において製造品出荷額の合計が約11兆9000億円にのぼり、化学や石油・石炭製品、鉄鋼などの重化学工業を主体とする千葉県の特徴を説明しているものはどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 化学・石油・鉄鋼を中心とした大規模な工場が集まり、重化学工業の割合が突出している。 | 2. 自動車などの輸送用機械の割合が最も高く、出荷額合計は約17.9兆円に達する。 | 3. 印刷業や出版業の割合が他県に比べて高く、出荷額合計は約8.9兆円である。 | 4. 情報通信機械器具などの電気機械工業の割合が高く、内陸型の工業が発達している。 |
|--|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 東京湾沿岸の良好な港湾環境を活かして埋め立てが進められ、製鉄所や石油化学コンビナート、自動車工場などの重化学工業が発展した。	神奈川県の高い製造品出荷額は、京浜工業地帯の重化学工業によって支えられています。東京湾の波が穏やかで水深が深いという地形的利点を活かし、原材料の輸入や製品の輸出に便利な臨海部へ大規模な工場が集積しました。現在では加工組立型の自動車工業などの割合も高く、東京都から続く情報通信業の発展も相まって、多角的な産業構造を持っています。
問2	答え 2 近郊農業	東京都や横浜市などの大消費地を抱える関東地方では、輸送時間を短縮できる利点を生かし、鮮度が重要視される野菜や花きの生産に力を入れています。この農業形態は「近郊農業」と呼ばれ、他の地方に比べて野菜の産出額割合が非常に高いことが統計上の大きな特徴となっています。対して、米の割合が低いのは、農地が宅地化されたり、より収益性の高い野菜栽培へ転換されたりしたためです。
問3	答え 4 群馬県	群馬県は関東地方に位置し、大消費地である東京圏に近い利点を活かした農業が行われています。統計上、東北地方の秋田県や北陸地方の富山県ではコメの生産割合が非常に高く、北海道では大規模な畑作や畜産が行われますが、群馬県は特に野菜と畜産の産出額が突出して高い割合を占めるのが大きな特徴です。
問4	答え 4 関東ローム	関東平野の大部分を覆うこの土層は、富士山や箱根山、浅間山といった周辺火山の噴火によって放出された火山灰が風で運ばれ、堆積したものです。この層は酸化した鉄分を含むため特有の赤色を呈しており、関東平野における台地の主要な構成要素となっています。九州南部に広がる火山灰由来の白い地層「シラス」と混同しないよう注意が必要です。
問5	答え 2 近郊農業	都市の周辺で、市場に近い立地条件を活かして野菜や花などを生産する農業を近郊農業と呼びます。千葉県は巨大な消費地である東京都に隣接しているため、輸送費を抑えながら鮮度の高い農産物を出荷できる強みがあります。これに対し、促成栽培や抑制栽培は、出荷時期をずらす工夫をする栽培方法を指します。
問6	答え 2 水戸市と宇都宮市	関東地方の北部に位置する県のうち、群馬県は福島県のほかに新潟県や長野県とも接していますが、茨城県と栃木県の2県は東北地方側では福島県とのみ接しています。太平洋に面している茨城県の県庁所在地は水戸市であり、内陸に位置する栃木県の県庁所在地は宇都宮市です。前橋市は群馬県、さいたま市は埼玉県、千葉市は千葉県の県庁所在地です。
問7	答え 1 町内にブラジル人が多く居住している実態に合わせ、公共施設の案内をポルトガル語で表記している	大泉町は人口に占める外国籍住民の割合が非常に高く、特にブラジル人が多いことが特徴です。そのため、町は多文化共生の施策として、公共施設や広報誌、ウェブサイトなどでポルトガル語を併記するなどの配慮を行っています。これは単なる観光対応ではなく、住民が行政情報を正確に理解し、安心して生活できるようにするための支援です。
問8	答え 3 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている	昼間人口比率は「(昼間人口÷夜間人口)×100」で算出されます。東京都は日本の政治・経済・教育の中枢機能が集中しているため、埼玉県、千葉県、神奈川県などの周辺自治体から多くの通勤・通学者が流入します。その結果、昼間人口が居住者(夜間人口)を大幅に上回り、数値は100以上の高い水準(約117.8)となります。
問9	答え 4 その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加える。	昼間人口は、夜間にその地域に居住している人口(常住人口)をベースに算出されます。日中の人の動きを反映させるため、まず仕事や学校のために地域外へ出て行く「流出口」を差し引き、次に他地域から仕事や学校のためにその地域へ入ってくる「流入人口」を足し合わせます。この結果、オフィス街のように流入する通勤者が多い地域では、昼間人口が夜間人口を大きく上回るようになります。
問10	答え 1 桜田門	皇居の南側に位置する桜田門は、地形図上では警視庁の目の前に記される重要なランドマークです。江戸城の遺構であるとともに、幕末の大老・井伊直弼が暗殺された「桜田門外の変」の舞台としても知られています。二重橋は正門鉄橋を指し、日比谷門は現在の霞が関方面に近い位置にありました。
問11	答え 2 八王子みなみ野駅	1980年代半ばまで森林や山地が卓越していた八王子市南部では、大規模な宅地開発が進められました。これに伴い、1997年にJR横浜線の新駅として「八王子みなみ野駅」が開業し、2015年の地形図では駅を中心に整然とした街並みが描かれています。地形図を比較することで、短期間での土地利用の変化や交通網の整備を読み取ることができます。
問12	答え 4 周辺の京葉工業地域において、輸入した資源を加工し製品として出荷する役割を担う工業港	千葉港は京葉工業地域の中核に位置しており、エネルギー資源である石油や液化ガスを輸入し、それを加工して石油製品や鉄鋼として輸出するという、重化学工業に特化した「工業港」としての特徴が非常に強いのが特色です。統計上も輸入の過半数が石油であり、輸出の上位を工業製品が占めていることから、この産業構造を読み取ることができます。
問13	答え 1 化学・石油・鉄鋼を中心とした大規模な工場が集まり、重化学工業の割合が突出している。	千葉県は、京葉工業地域において原材料の輸入や製品の輸出に便利な臨海部の特性を活かし、化学、石油・石炭製品、鉄鋼の3業種で出荷額の半分以上を占める産業構造を持っています。選択肢にある輸送用機械中心の構成は神奈川県(京浜工業地帯)、印刷業の高さは東京都、情報通信機械の高さは山形県などの特徴に該当します。